

市の近況をピックアップして市民の皆さんにお伝えします。

9/19～

震災復興パネル展を開催しています

今年は東日本大震災・原発事故から10年目です。被災県の県都として、これまで国内外からいただいた支援に対する感謝・復興の軌跡・新たなまちづくりの方向性などを発信し、記憶と教訓を次世代へ継承するため「震災復興パネル展」を開催しています。



▲震災発生時から現在までの出来事・復興への取り組みなどの年表

■ところ／福島学院大学福島駅前キャンパス1階学生ラウンジ(本町2-10)

■開催期間／11月23日(月・祝)までの午前9時～午後5時
※12月以降は旧中合福島店2階で内容を充実させて開催予定です。詳しい日程などは決まり次第、市ホームページでお知らせしますので、ご確認ください。

■展示内容／①市長メッセージ②平成23年3月11日から現在までの年表と写真③震災を経験された方の体験談放映(出演者16人、放映時間約50分)④復興データパネル⑤新聞で振り返るふくしまの歩み(震災の次の日から8日間の新聞記事1面を掲示)⑥小・中学生などから寄せられた感謝・エールメッセージ

■問／政策調整課 ☎525-3788

9/26

(仮称)道の駅ふくしまの工事が始まりました

福島大笹生インターチェンジループ内に建設を予定している「(仮称)道の駅ふくしま」の工事着手に先立ち、安全祈願祭が行われ、令和4年春の開業に向けた工事が始まりました。

道の駅では物産販売だけでなく、本市を広くPRする情報発信施設や、屋内こども遊び場、ドッグランなどを併設予定です。

「^み笑・^は湧・^ま満・^{さい}彩」な地域振興の拠点を目指して整備を進めていきます。

■問／道の駅整備室 ☎515-6012



▲工事の安全成就を祈ってくわ入れ

9/24

大学生がふるさと納税返礼品を開発!



▲各温泉地を調査・分析し、事業者と連携して開発した返礼品を熱くプレゼン!

今年6月から任用している6人の大学生が、飯坂・土湯・高湯の3グループに分かれ、各温泉地の強みを生かしたふるさと納税返礼品開発プロジェクトの発表会を行いました。

大学生らしい若者の視点で、果樹園で採った果物を使って、地元パティシエの指導でお菓子作り体験ができる案など、計6件の返礼品を開発してくれました。

この成果は、今後返礼品として商品化される予定です。

■問／政策調整課 ☎525-3788